

「食事」「睡眠」「運動」の基礎作りを

なんだか疲れになあと感じていませんか？

何となく疲れを感じて思わずケガや病気、生活習慣病につながってしまうこともあります。

それを予防するためには、まず毎日の生活リズムを安定させること。食事は3食、栄養バランスよくとれていますか？ 睡眠はしっかりととれていますか？ 食事・睡眠に加え、軽く1本を動かす習慣を作れば、いい気分転換にもなります。

無理なく快適に過ごせるよう、自分なりのスタイルを定着できることはいいですね。

適度な運動をすると、

- ①筋肉がついて、骨も強くなる
- ②肺や心臓が強くなる
- ③太りにくくなる
- ④血液の流れが良くなる
- ⑤気持ちがスッキリする

バランスの良い食事をすると、

- ①丈夫な筋肉、骨、脳などを作られる
- ②元気に活動するエネルギーが作られる
- ③1本の調子がよくなる

十分な睡眠をとると、

- ①体がぐんぐん成長する
- ②病気に対する力を強化する
- ③勉強やスポーツに集中でき、やる気も出る

よくない生活習慣とは、

甘いものの食べすぎ

脂肪分の多いものの食べすぎ

睡眠不足

塩分の多いものの食べすぎ

運動不足

などです。

このような生活を続けると、ガンや脳卒中、心臓病、糖尿病などの生活習慣病になってしまいます。

甘いものや塩分が多いものを食べすぎると血管が詰まりやすくなったり、血管が固くなり血液を送りにくくなったりします。運動や睡眠が不足すると生体機能が上手く働かなくなります。これらによってガンや脳卒中、糖尿病は引き起こされるのです。もちろん遺伝も関係してますが、生活習慣病になれば治療ことは難しいため、ならないための予防をしておくことが大切なのです！

あなたは大丈夫？ 生活習慣病セルフチェック -----

- 肉料理が好きで、魚はあまり食べない
 - 毎日2本以上缶ジュースを飲む
 - 運動はほとんどしない
 - 間食や夜食が日常的
 - 朝食はいつも机らない
 - ストレスを感じることが多い
 - 睡眠時間が短い、もしくは不規則である
 - 野菜を食べない日がある
- 1個以上当てはまる場合は要注意！ 体が悲鳴をあげていませんか？ すぐに生活や食事を見直しをしましょう。

